

聖書に生きる

# トーラーの成立から ユダヤ教へ



20世紀はじめイランのトーラー（写真左）と19世紀モロッコのトーラー（写真右）

- 会場 東京大学駒場博物館  
大学院総合文化研究科・教養学部
- 主催 東京大学文学部宗教学研究室  
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 美術博物館
- 会期 2006年5月25日(木)～7月23日(日)
- 後援 イスラエル大使館  
東京大学21世紀COE研究拠点形成プログラム  
生命の文化・価値をめぐる「死生学」の構築  
(大学院人文社会系研究科)  
共生のための国際哲学交流センター  
(大学院総合文化研究科)
- 休館日 毎週火曜日
- 開館時間 10:00～18:00 (入場は17:30まで)
- 協力 Mr. Khder BAIDUM, 中村青生氏  
駒場友の会

入館無料

イスラエル  
しまえね

- 関連企画 1. 2006年6月5日(月) 16:30-18:30, 駒場博物館 1F セミナー室,  
研究セミナー「聖書はいかにしてユダヤ教の聖典となったか」  
2. 2006年6月24日(土) 14:00-16:30, 学際交流ホール(アドミニストレーション棟 3F),  
シンポジウム「生活の中の祈り：一神教における神との交わりの諸相」